

国立病院機構和歌山病院での実習を終えて



橋尾 篤

呼吸器内科のポリクリの一環として、和歌山病院で実習させていただきました。

結核の患者が入院する陰圧換気の部屋や酸素マスクなどを実際に見て経験することができました。今までテキストで見ていたものを使ってみることでより深く理解することができました。

南方院長からレントゲンの原理と正常画像の読影方法を教えていただきました。レントゲンでの線のでき方、気管と血管の判別などを班員全員が分かるまで、丁寧に教えていただきました。レントゲンを見るのがおもしろくなりました。

2日間の実習を通して、ただ丸暗記するのではなく、自分で考えて理解することの大切さを実感しました。南方院長がおっしゃっていた「自分で考えたことは忘れない」という言葉を胆に命じてこれからの実習に臨みたいと思います。

短い期間でしたが、お忙しい中ご指導下さった南方院長をはじめ先生方ありがとうございました。